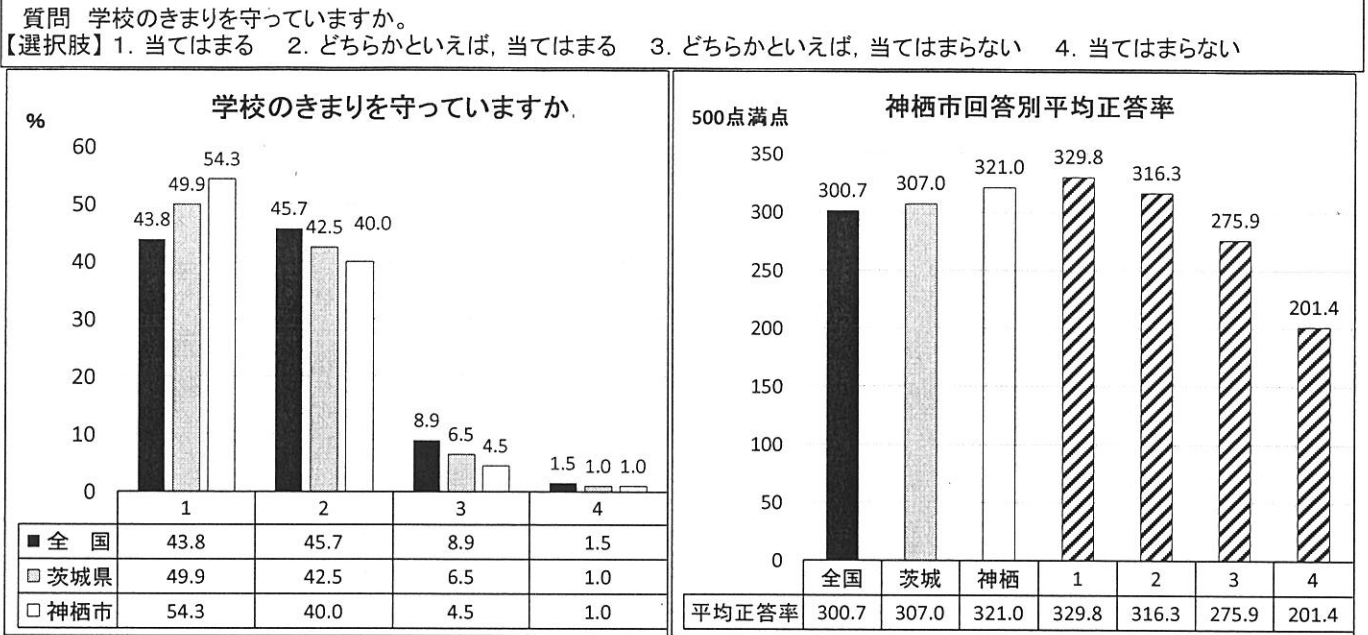


全国学力・学習状況調査の結果から見える学習・生活習慣と学力の関係

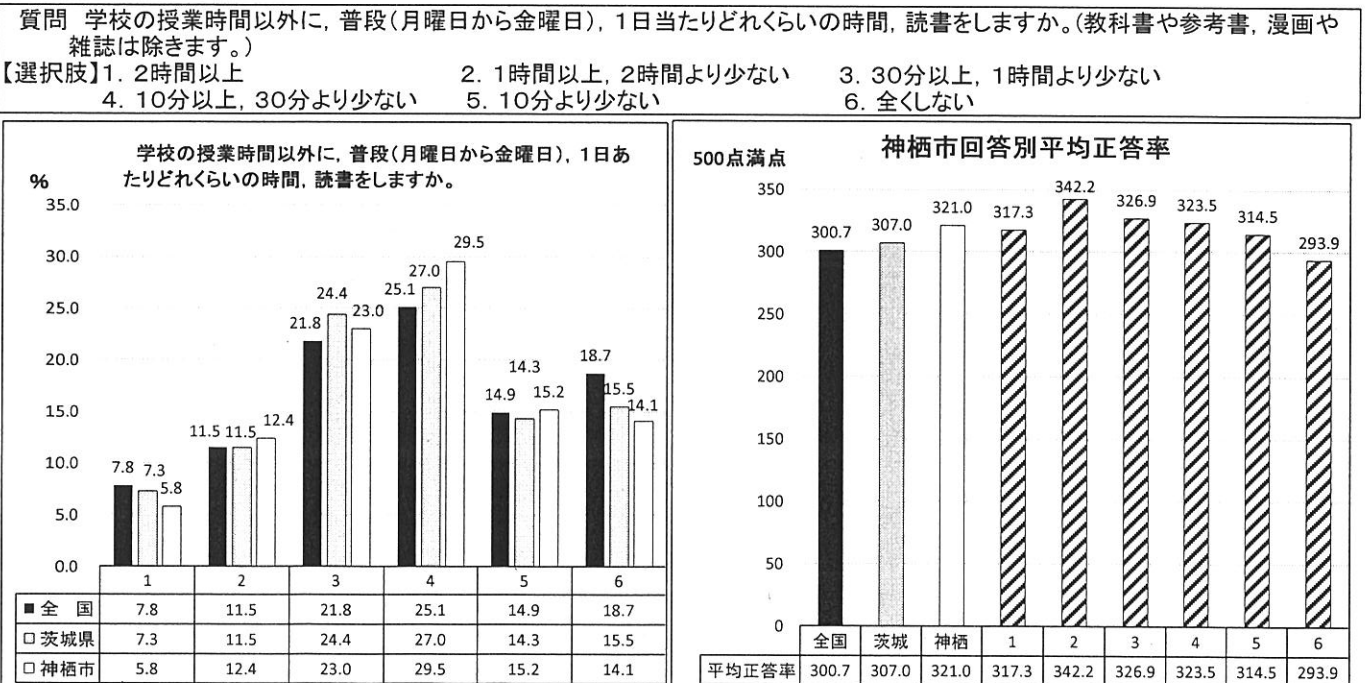
質問紙調査分析1(小学校)

【4】 学校のきまりを守っている児童は、正答率が高い傾向が見られます。



神栖市の児童は、学校のきまりを守っていると答えた割合が全国と比べて10.5ポイント高く、正答率も肯定的に答えた児童が高くなっています。学校のきまりには、生活のきまり以外にも学習のきまりなどがあります。学力向上の要因として、きまりをきちんと守っている児童は、生活にけじめが付き、学習にも集中して取り組むことができていると考えられます。

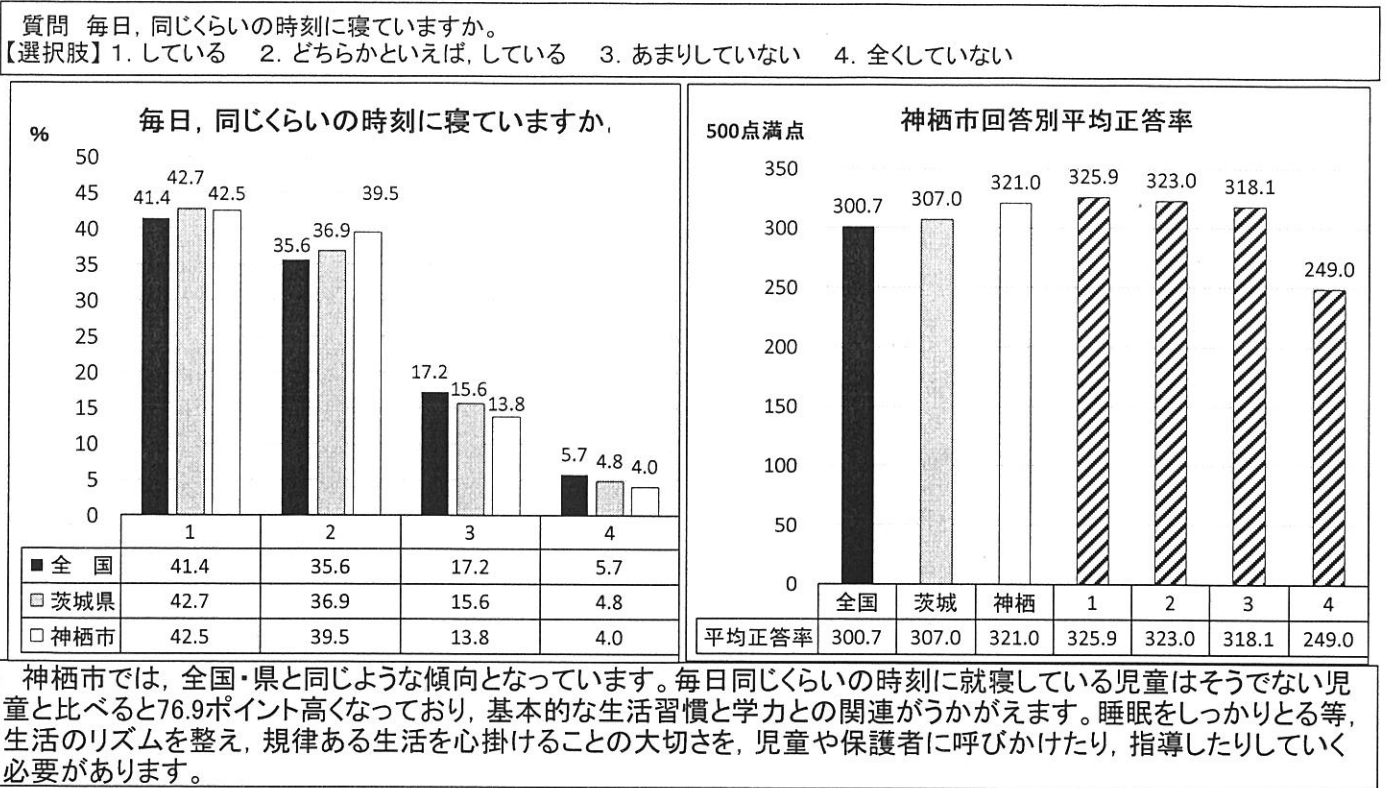
【15】 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たり1時間以上2時間より少ない時間読書している児童は正答率が高い傾向が見られます。



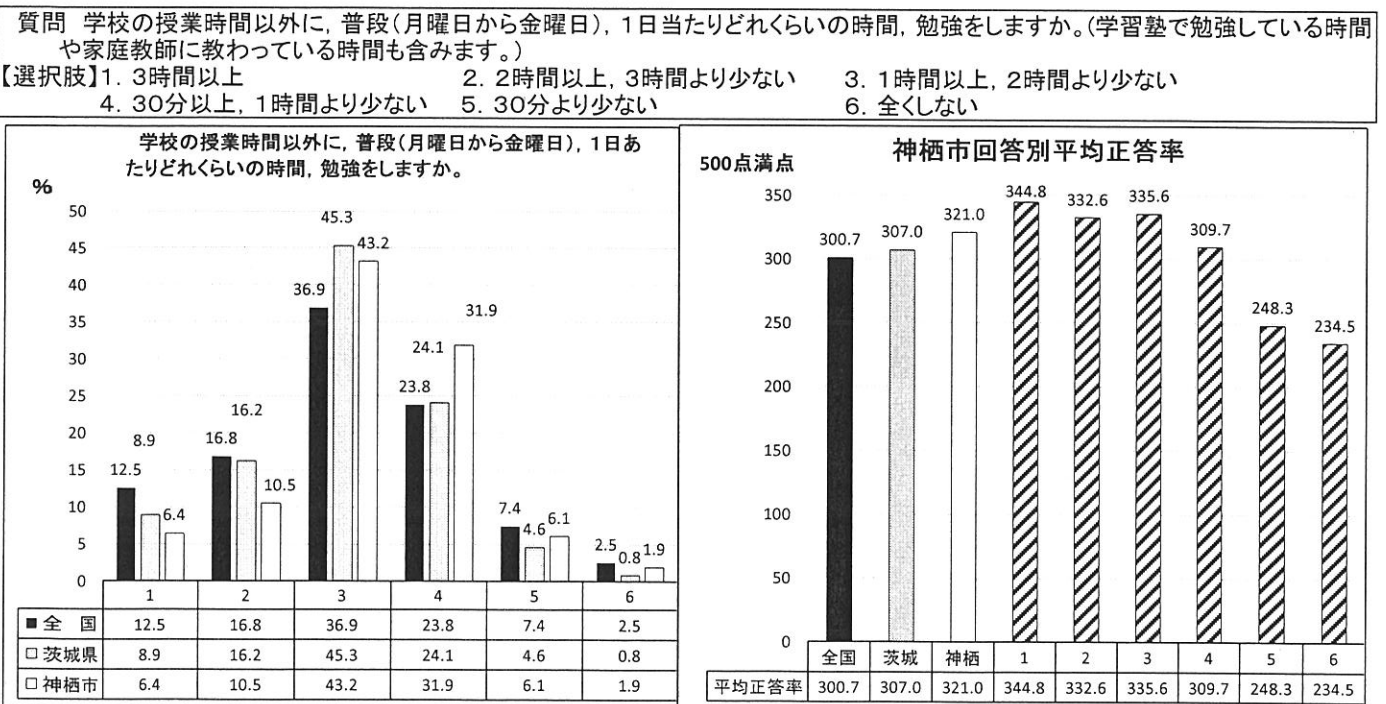
平日に「1日当たり1時間以上2時間より少ない」時間、読書をしている児童の正答率が高いです。そして、読書時間「10分より少ない」を境に正答率が大きく下がっています。また、2時間以上読書をしている児童の正答率もあまり高くありません。学習の時間を確保するために、読書時間が長すぎてもいけないようです。家庭での読書時間を1時間程度確保するとともに、読書の仕方(質や内容)を児童と共に考え、保護者とも協力して進める必要があります。

質問紙調査分析2(小学校)

【8】 毎日、同じくらいの時刻に就寝し、生活のリズムが整っている児童は、正答率が高い傾向にあります。



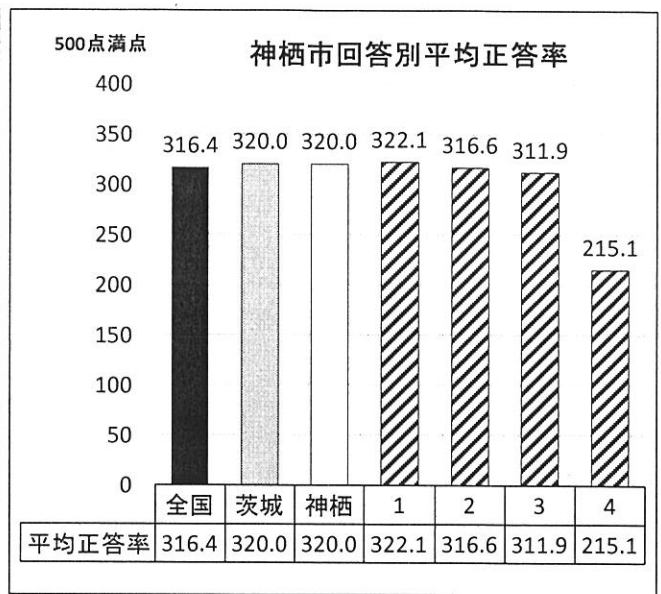
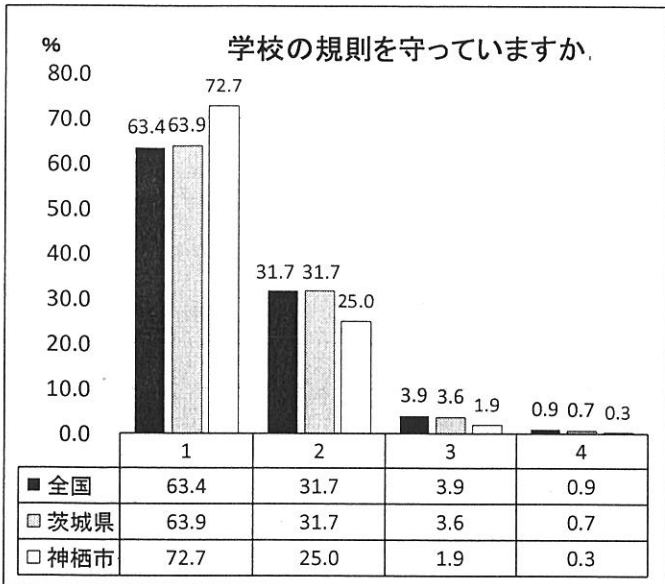
【14】 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たり1時間以上勉強している児童は正答率が高い傾向が見られます。



質問紙調査分析1(中学校)

【4】 学校の規則を守ることを大切にしている生徒は、各教科で正答率が高い傾向にあります。

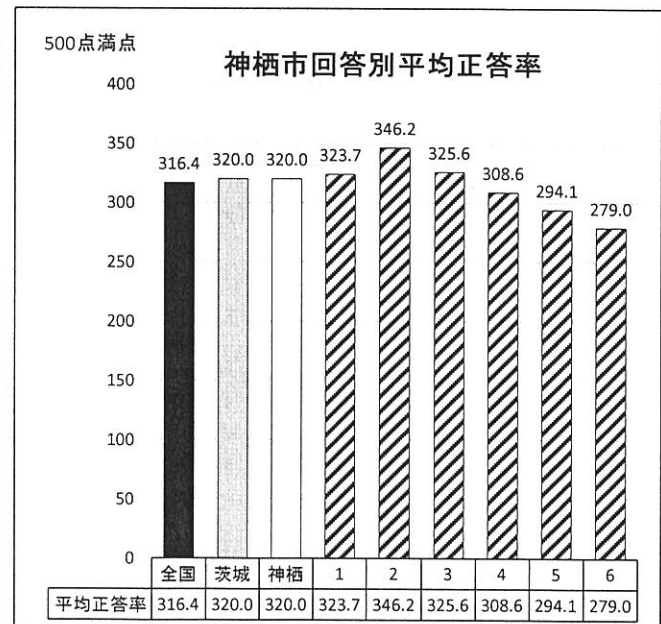
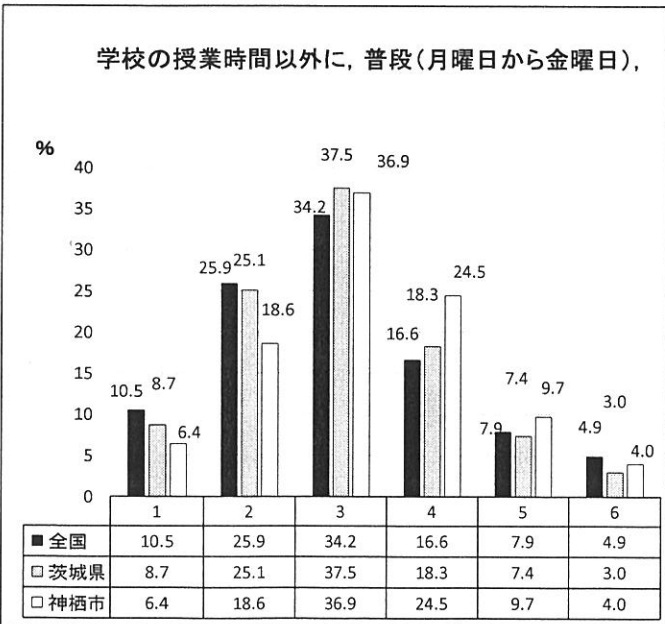
質問 学校の規則を守っていますか。
 【選択肢】1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない



神栖市では、学校の規則を守っていると答えた生徒が全国平均を9.3ポイント上回りました。全体的に肯定的な答えをしている生徒は正答率が高くなっており、ルールを守る意識と学習態度の相互関係が学力向上に相乗的な効果を生むと考えられます。また、教科別に見ると特に数学科の正答率が高い傾向にあり、規則を守る意識との関連性も考えられます。

【14】 平日の家庭での学習時間は、2時間～3時間が効果的です。

質問 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか
 (学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含まれます。)
 【選択肢】1. 3時間以上 2. 2時間以上、3時間より少ない 3. 1時間以上、2時間より少ない
 4. 30分以上、1時間より少ない 5. 30分より少ない 6. 全くしない

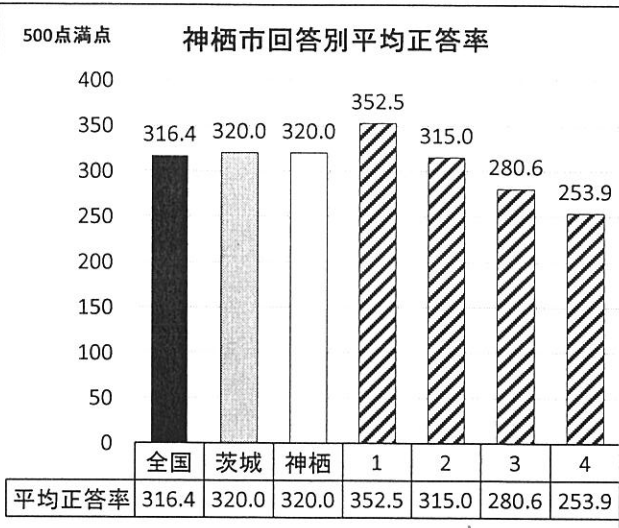
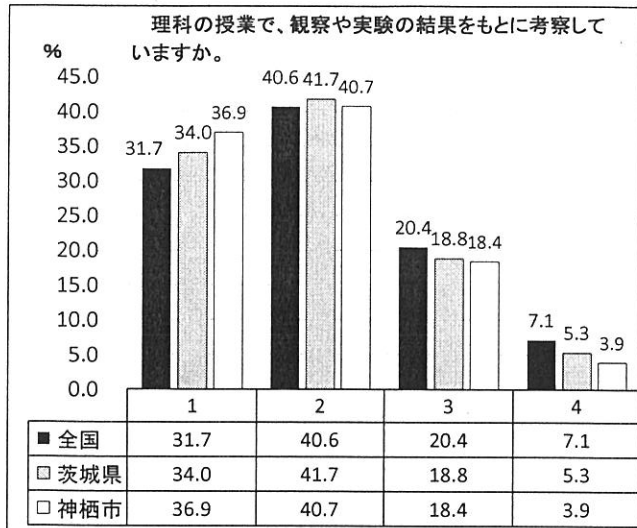


神栖市では、全国や県と比べ、平日では2時間以上学習している生徒が全国的に少なく、1～2時間程度学習している生徒が多いです。全体的に見ると2時間～3時間が効果的であると考えられます。しかし、学習時間が1時間～2時間の生徒は3時間以上の生徒の正答率を越えていることから、学習する内容や集中力も学力の向上のためには必要だということが考えられます。

質問紙調査分析2(中学校)

【49】 理科の授業内では、結果をもとに自分の考えを考察している生徒ほど、学習の成果がよくあらわれている傾向があります。

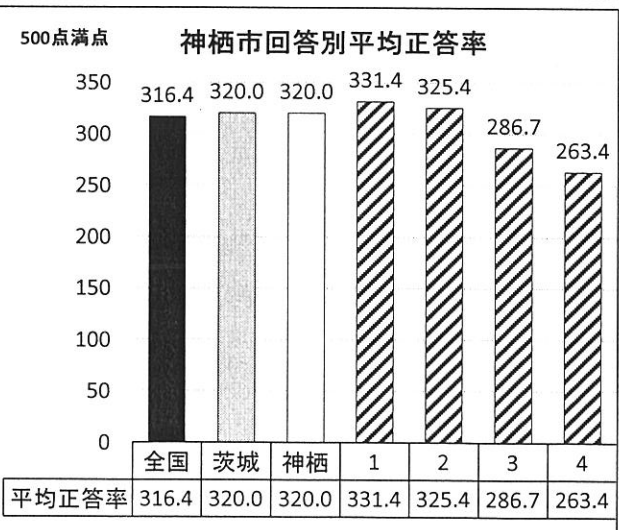
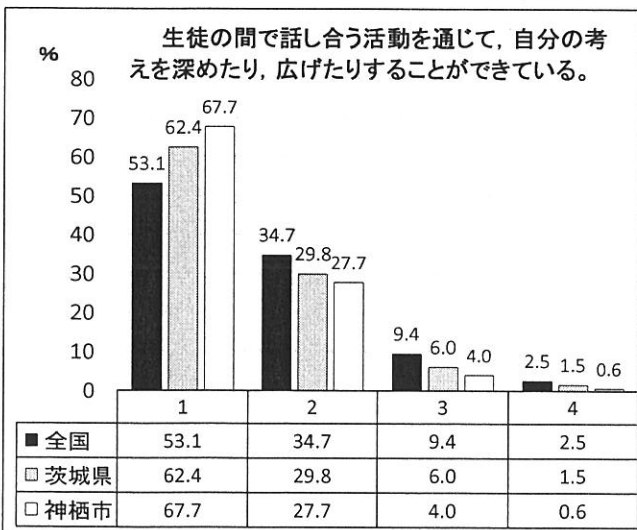
質問 理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか。
 【選択肢】 1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない



神栖市では、理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察できた生徒の割合が全国と比べて5.3ポイント高くなっています。授業内で、結果をもとに自分なりの考えをもつ自己解決能力が身に付いている生徒ほど、学習の成果がよくあらわれています。

【54】 話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができます。

質問 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができます。
 【選択肢】 1. そう思う 2. どちらかといえば、そう思う 3. どちらかといえば、そう思わない 4. そう思わない



神栖市では、話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができる割合が、全国と比べて14.6ポイント高くなっています。授業内で話し合う活動の中で、自分の考えを比較検討できる生徒ほど自分の考えを深めたり広げたりしており、学習の成果がよくあらわれています。